

今年度から、「くじら組」という年長組園児対象のクラスがスタートしました。くじら組は、小学一年生に進級するのに必要と思われる日本語能力を補強する事を目的とします。親子での日本語能力向上への共同努力をサポートする事が特徴です。

具体的なカリキュラムとしては、親子で日本語を使って一緒に何かをする頻度が増えるよう、保護者の方にも授業に参加して頂いたり、親子一緒に家庭で何らかのアクティビティーをする「宿題」が出されます。

また、日本文化の基礎知識を育めるよう、日本独特の遊び等を積極的に授業に組み入れます。これは既に幼稚部全体でされている事ですが、くじら組では工作やゲームも語彙を増やし文を理解／作る事に重点を置いたアクティビティーを選びます。童謡を歌うだけでなく、歌詞の意味を話しあう時間を作ったりもします。

そして、父兄の間で近況報告（お子さんの日本語能力に見られる変化、親子での日本語を使う環境作りでうまくいった事、いかなかった事等）、悩みや情報（日本人の集まり、プレイグループ等）を交換する時間も設けました。1、2ヶ月に一回、「先輩ゲストスピーカー」もお呼びする予定です。その際には、くじら組の保護者だけでなく、他の幼稚園組や小／中学生のお子さんをお持ちの保護者の方にもぜひ参加して頂きたいと思っています。将来本校に入園／入学希望の方で、お子さんの日本語に自信のない方達にも参加をお薦めする予定です。